健康管理室年報

第29号 2015年度(H27年度)

姫路獨協大学健康管理室

巻頭言

姫路獨協大学健康管理室長 同上 薬学部 教授 西郷勝康

2015年度年報が漸く完成しましたので、ご意見賜われれば幸いです。

私たちは主に学生の健康維持にむけた活動を行っていますが、より広く地球レベルでの健全な人類の発展にも目を向ける必要があると感じています。最大の問題は地球温暖化問題ではないでしょうか。少しずつ前進がみられるのかと思っていた矢先、トランプ大統領の、科学を顧みず己の利益のみ追求する姿勢に悲しみを覚えた方々も多いのではないかと思います。微力ですが、我々は個人レベルで極力環境破壊を減らす努力を続ける必要があると考えます。学生たちにも、無駄な電器や空調を改善しようと話してはいるのですが・・・・。

私事ですが、娘が旦那の仕事の関係で現在北京に駐在中です。3年との期限付きなのでましてすが、やはりほぼ毎日 PM2.5 は警戒レベルなのですね。国民の命を守ることにもっと力を向けてほしいものです。

さて国民の命ですが、最近の超高価薬の大量出現にどう対応するのか、国には一定の 指針を示してもらえないかと要望します。確かに長寿を願うのは誰もの思いでしょうが、 ある意味でのコストパーフォーマンス的配慮も必要でしょう。

2015 年度に新たに始めた取り組みは、胃がんの ABC 健診でした。希望者の本健診を本年も継続の予定です。がん予防の観点からも有用な項目だと思います。

また健康管理室では、遅まきながら「保健安全マニュアル」の作成にとりかかりました。本年中には version 1 を発刊(イントラネット)の予定ですが、ご指導頂ければ幸いです。

健康管理室 健康管理部門

目 次

巻頭言 (健康管理室長 西郷 勝康)

I	平成27年度 健康管理室 年間行事		1
П	健康管理部門業務概要について		
	1 定期健康診断		
	〔学 生〕		
	学生定期健康診断の検査項目及び受診率		3
	学生定期健康診断の検査結果		6
	学生感染症検査結果		9
	〔教職員〕		
	教職員定期健康診断		12
	教職員特殊健康診断実施状況	•••••	14
	特殊健康診断等調査票		16
	2 健康管理部門利用状況		
	1) 月別利用状況		
	月別利用者数		18
	学年別・月別利用者数		19
	学部別・月別利用者数		21
	受験生利用者数	•••••	22
	健康診断証明書発行状況		22
	2) 内容別利用状況		
	〔学生〕		
	学年別・疾患別受診者数 (医師診察・相談)		23
	学年別・症状別利用者数(看護師応急処置・相談)		24
	学科・学年別静養室利用者数		25
	〔教職員〕		
	疾患別受診者数(医師診察・相談)		26
	症状別利用者数(看護師応急処置・相談)		27
	〔学生・教職員〕		
	校医診察利用状況		28

目 次

Ⅲ カウンセリング部門業務概要について

健康管理室平面図(平成27年度)

関係職員名簿(平成27年度)

IV

V

5

6

平原	戈27年度 カウンセリング部門活動報告	 29
	(健康管理室カウンセラー 井上 光一)	
1.	カウンセリング利用状況	 31
	1) カウンセリング利用者数(のべ)の推移(過去10年間)	
	2) カウンセリング月別利用者数(のべ)	
	3) カウンセリング学年別利用者数(実人数)	 32
	4) カウンセリング所属別利用者数(実人数)	
	5) カウンセリング内容別利用者数	
2.	フリースペース利用状況	 33
	1) フリースペース利用者数(のべ)の推移	
	2) フリースペース月別利用者数(のべ)	
	3) フリースペース学年別利用者数(のべ)	 34
	4) フリースペース所属別利用者数(のべ)	
3.	その他の活動 利用者数 (実人数)	
4.	平成27年度開室時間・担当カウンセラー	 35
5.	平成27年度カウンセリング部門スタッフ	
健原	東管理室しおり	
1	健康管理部門(健康管理室利用のご案内) 4月版・5月版	
2	カウンセリング部門(学生相談のしおり) 4月版・5月版	
付	録	
1	姫路獨協大学健康管理室規程	
2	姫路獨協大学学生健康診断規程	
3	姫路獨協大学保健委員会規程	
4	姫路獨協大学健康管理室運営委員会規程	

平成27年度 健康管理室 年間行事

	月/日	行事
4	3/30~4/2	在学生定期健康診断
	3/31	教員特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質・電離放射線)
	2	入学式(救護室開設)
	3, 4	新入生(学部・大学院)・編入生定期健康診断
	8	2月定期健康診断受診者健康診断証明書自動発行開始
	9	精神科校医診察日
	9,15	新入生・編入生・在学生検尿未検者(後日尿)検査(委託業者へ)
	2 2	整形外科校医診察日
	2 3	婦人科校医診察日
	2 4	定期健康診断結果返却開始(H28年3月末迄)、要再検査者検診(~5/8、5/18~5/29)
	2 8	内科校医診察日
5	1	4月定期健康診断受診者健康診断証明書自動発行開始
	7	精神科校医診察日
	1 3	健康管理室移転(本部棟西館1階より、学生会館2階へ移転)、移転作業の為5/11~5/15迄救急以外閉室
	2 6	内科校医診察日
	2 7	整形外科校医診察日
6	1 1	精神科校医診察日
	1 7	整形外科校医診察日
	2 1	獨楽祭(救急箱貸し出し)
	2 3	内科校医診察日
	2 5	婦人科校医診察日
	2 7	オープンキャンパス (救護室開設)
7	7月~11月	海外語学研修・異文化理解研修参加者事前面接
	9	精神科校医診察日
	1 1	オープンキャンパス (救護室開設)
	1 5	整形外科校医診察日
	1 7	教職員健康診断について、業者と打ち合わせ(総務課主催)
	2 0	海の日通常授業
	2 6	オープンキャンパス (救護室開設)
	2 8	内科校医診察日
	2 9	労働安全衛生委員会
	3 0	全校大学保健管理協会近畿地方部会研究集会・総会(神戸常磐大学主催、ラッセホール)
8	6	夏期休業(9月23日まで、但し薬学部は9月6日まで)
	6	第2回健康管理室運営委員会、第29回カウンセリング部門事例検討会
	8	オープンキャンパス (救護室開設)
	2 3	オープンキャンパス (救護室開設)
	29~9/1	アウトドアスポーツ実習 I (マリンスポーツ)(救護物品貸出)
9	9,10	全国大学保健管理研究集会、総会(岩手大学主催, 盛岡市民文化ホール「マリオス」)
	1 2	オープンキャンパス (救護室開設)
	1 6	労働安全衛生委員会
	1 7	全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師・看護師班研究集会 (神戸常盤大学)
	3 0	教職員定期健康診断、教職員特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質・電離放射線)
1 0	1	精神科校医診察日
	1 0	スポーツ特別選抜・音楽実技入試、外国人留学生・帰国生特別選抜入試(救護室開設)
	1 2	体育の日通常授業

	月/日	行事
1 0	1 5	婦人科校医診察日
	17,18	学園祭(救護室開設)
	2 1	整形外科校医診察日
	2 7	内科校医診察日
	3 0	教職員定期健康診断結果返却
1 1	2	労働安全衛生委員会
	3	公募推薦(前期)入試(本学:救護室開設,地方入試:救護物品貸出)
	7	指定校推薦、AO後期入試(救護室開設)
	1 2	精神科校医診察日
	1 4	公募推薦(中期)入試(本学:救護室開設,地方入試:救護物品貸出)
	1 7	自衛消防隊員連絡会議
	2 3	勤労感謝の日(通常授業)
	2 4	内科校医診察日
	2 5	整形外科校医診察日
	2 5	防火・防災訓練(救出救護担当)
	2 6	平成28年度定期健康診断2月実施に向けて業者と打ち合わせ
1 2	3	婦人科校医診察日
		全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師・看護師班兵庫地区研集会(関西国際大学)
	5	公募推薦入試(後期)スポーツ・実技入試(中期)、外国人留学生・帰国生特別選抜(中期)、社会人・編入学生(前期)入試(本学:救護室開設,地方入試:救護物品貸出)
	1 0	精神科校医診察日
	1 5	内科校医診察日
	1 6	整形外科校医診察日
	16,25	平成28年度定期健康診断受診受診要綱配布開始、掲示、ホームページ掲載
	2 6	学部冬期休業(翌年1月5日まで)
喊28年	7	精神科校医診察日
1	16,17	大学入試センター試験(救護室開設)
	2 0	整形外科校医診察日
	2 3	一般入試A日程、英語重視入試(本学:救護室開設、地方入試:救護物品貸出)
	2 6	内科校医診察日
2	1	労働安全衛生委員会
	5	国際交流センター 留学生スキー (救護物品貸出)
	9	一般入試B日程、スポーツ・実技入試(後期)(本学:救護室開設、地方入試:救護物品貸出)
	1 0	定期健康診断会場の設営(業者及び健康管理室)
		平成28年度定期健康診断 (医療保健 (こども保健除く) 新4年次生・薬学部新5年次生) ※
		精神科校医診察日
		第38回健康管理室報告会、第30回カウンセリング部門事例検討会
		尿未検者(後日尿)検査(委託業者へ)
		留学生・社会人・帰国生・編入学生(後期)入試(本学:救護室開設,地方入試:救護物品貸出)
		アウトドアスポーツ実習Ⅱスノースポーツ(救護物品貸出)
		平成28年度定期健康診断4月実施に向けて業者と打ち合わせ
3		平成28年度2月定期健康診断結果返却開始、要再検査者検診(~3/18)
		健康管理室のしおり(健康管理部門用、カウンセリング部門用)作成
		一般入試C日程(本学:救護室開設,地方入試:救護物品貸出)
		卒業式(救護室開設)姫路文化センター
		新入生健康調査票結果報告
		平成28年度定期健康診断(外国語・法・経済情報学部新2~4年次生)※

※平成28年度健康診断のため、今号にこのデータは含まれていません。

健康管理部門業務概要について

1 定期健康診断

平成27年度 学生定期健康診断検査項目及び受診率

1. 検査項目

公如 公 左			学		大学	学院	編		
学部・学年検査項目	1 年次 生	2年次 生	3 年次 生	4 年次 生	5 年次 生*	6 年次 生*	1 年次 生	2 年次 生	* 入 ² 学 生
内 科 検 診	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸部 X 線撮影 *3	0	\triangle	\triangle	\triangle	0		0		0
尿 検 査	0	0	\circ	\circ	\circ	0	\circ	\circ	0
視力検査	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	0
血圧測定	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	\circ	0
身長 測 定	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	0
体 重 測 定	0	\circ	0	\circ	0	0	0	0	0
健康調査	0						0		0

- * 5年次生、6年次生は薬学部医療薬学科対象
- *2 編入学生、秋入学生は4月に実施し、受診率は学年でまとめて表示
- *3 胸部X線撮影はH25年度より、新入生・編入学生についても直接撮影(デジタル撮影)で実施となる。 (2年次以降の胸部X線検査は、△;医療保健学部のみ、◎;薬学部5年次生のみ。)
- *4 色覚検査、聴力検査は希望者のみ検査

【小児感染症検査】(麻疹; PA法、風疹; EIA法、水痘; EIA法、流行性耳下腺炎; EIA法による)

麻疹、風疹、水痘、 流行性耳下腺炎 ※	1 年次 生	2年次 生	3 年次 生	4 年次 生
理学療法学科		\circ		
作業療法学科		\circ		
言語聴覚療法学科		\circ		
こども保健学科	0			
臨床工学科		0		
医療薬学科				0

※在学中に1回のみ実施

【B型肝炎抗原·抗体価検查、C型肝炎抗体価検查】

HBS抗原、HBS抗体、HCV抗体	1 年次 生	2年次 生	3 年次 生	4 年次 生
作業療法学科		0	\triangle	
臨床工学科 ※2		\circ	\triangle	

- ※1. △はB型肝炎ワクチンを3回接種した学生のみ、確認テスト (HBS抗原、HBS抗体)を実施している。
- ※2. H25年度より、臨床工学科2年次生のHBs 抗体陰性者を対象にB型肝炎ワクチン接種(3回)を校費負担て 実施している。次年度に抗体がついたかどうか確認テストを実施する。

2. 受診率

【学部生】

1年次生

平成27年4月3日(金)・4日(土) 実施

学部	外国語学部			法 学 部			経	経済情報学部			医療保健学部			薬学部			合 計		
事項	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
学 生 数(A)	27	21	48	49	8	57	38	8	46	96	64	160	61	62	123	271	163	434	
受 診 者 数(B)	27	21	48	48	8	56	35	8	43	92	62	154	57	60	117	259	159	418	
欠席者数	0	0	0	1	0	1	3	0	3	4	2	6	4	2	6	12	4	16	
受診率 (%) B/A	100.0	100.0	100.0	98. 0	100.0	98. 2	92. 1	100.0	93. 5	95. 8	96. 9	96. 3	93. 4	96.8	95. 1	95. 6	97. 5	96. 3	

2年次生

平成27年3月30日(月)31日(火)·4月1日(水)2日(木) 実施

学部	外国語学部			法 学 部			経	経済情報学部			寮保健 学	兰部	薬学部			合 計		
事項	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学 生 数(A)	22	35	57	39	7	46	51	4	55	110	86	196	73	60	133	295	192	487
受 診 者 数(B)	20	34	54	38	6	44	42	4	46	105	82	187	67	56	123	272	182	454
欠席者数	2	1	3	1	1	2	9	0	9	5	4	9	6	4	10	23	10	33
受診率 (%) B/A	90.9	97. 1	94. 7	97. 4	85. 7	95. 7	82. 4	100.0	83. 6	95. 5	95. 3	95. 4	91.8	93. 3	92. 5	92. 2	94. 8	93. 2

3年次生

平成27年3月30日(月)31日(火)・4月1日(水)2日(木) 実施

学部	外国語学部			法 学 部			経済情報学部			医療保健学部			薬 学 部			合 計		
事項	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学 生 数(A)	28	39	67	39	11	50	77	15	92	47	77	124	39	30	69	230	172	402
受 診 者 数(B)	22	27	49	33	8	41	55	11	66	46	76	122	36	29	65	192	151	343
欠席者数	6	12	18	6	3	9	22	4	26	1	1	2	3	1	4	38	21	59
受診率 (%) B/A	78.6	69. 2	73. 1	84. 6	72. 7	82.0	71. 4	73. 3	71. 7	97. 9	98. 7	98. 4	92.3	96. 7	94. 2	83. 5	87. 8	85.3

4年次生

平成27年2月12日 (木) ・3月31日 (火) ・4月1日 (水) 2日 (木) 実施

学部	学 部 外国語学部			法 学 部			経済	経済情報学部			医療保健学部			薬 学 部			合 計		
事項	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
学 生 数(A)	36	27	63	62	8	70	98	13	111	73	60	133	38	33	71	307	141	448	
受 診 者 数(B)	24	17	41	41	3	44	62	7	69	70	59	129	37	30	67	234	116	350	
欠席者数	12	10	22	21	5	26	36	6	42	3	1	4	1	3	4	73	25	98	
受診率 (%) B/A	66. 7	63. 0	65. 1	66. 1	37. 5	62. 9	63. 3	53.8	62. 2	95. 9	98. 3	97. 0	97. 4	90. 9	94. 4	76. 2	82. 3	78. 1	

5年次生

平成27年2月12日(木)実施

学部	薬	学	部	合 計						
事項	男	女	計	男	女	計				
学 生 数(A)	21	21	42	21	21	42				
受 診 者 数(B)	21	21	42	21	21	42				
欠席者数	0	0	0	0	0	0				
受診率 (%) B/A	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				

平成27年4月2日(木)実施

6年次生

学部	薬 学 部			合 計			
事項	男	女	計	男	女	計	
学 生 数(A)	52	44	96	52	44	96	
受 診 者 数(B)	49	40	89	49	40	89	
欠席者数	3	4	7	3	4	7	
受診率 (%) B/A	94. 2	90. 9	92. 7	94. 2	90. 9	92. 7	

【大学院生】

大学院生

1年次生

平成27年4月4日(土) 実施

	_	研列	22科	言語	教育研	究科	法	学研究	科	経済	情報研	究科	合		計
事	項	į	\	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学	生	数	(A)	2	1	3	3	2	5	0	1	1	5	4	9
受記	彡 扌	旨 数	(B)	2	1	3	2	1	3	0	1	1	4	3	7
欠	席	者	数	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	1	2
受診	率	(%)	B/A	100.0	100.0	100.0	66. 7	50. 0	60.0	0.0	100.0	100.0	80.0	75. 0	77.8

2年次生

平成27年3月31日(火) 実施

		研多	紀科	言語	教育研	究科	法	学研究	科	経済	情報研	究科	合		計
事	項	Į /		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学	生	数	(A)	1	1	2	8	3	11	4	2	6	13	6	19
受	診す	者 数	ζ(B)	1	1	2	4	0	4	1	0	1	6	1	7
欠	席	者	数	0	0	0	4	3	7	3	2	5	7	5	12
受診	多率	(%)	B/A	100.0	100.0	100.0	50.0	0.0	36. 4	25. 0	0.0	16. 7	46. 2	16. 7	36. 8

平成27年度 学生定期健康診断の検査結果(最終結果)

【1年生】

		定期健康診断時の結果					
	快 宜 垻 日	男	女	計			
	対 象 者	271	163	434			
	受 診 者 (a)	259	159	418			
	内科検診 有所見	11	1	12			
	胸部X線(直接)有所見	2	0	2			
	血圧測定 有所見	4	0	4			
	視力検査 有所見	19	10	29			
有尿	尿 糖	0	0	0			
所検	尿 潜 血	0	6	6			
見査	尿 蛋 白	3	0	3			
	有所見者 合計(b)	39	17	56			
	有所見率 (b/a)	15. 1%	10. 7%	13.4%			

【2年生】

	検査項目	定期	定期健康診断時の結果					
	快鱼块口	男	女	計				
	対 象 者	295	192	487				
	受 診 者 (a)	272	182	454				
	内科検診 有所見	13	2	15				
胸部X線	と(直接)医療保健学部と編入生:有所見	0	2	2				
	血圧測定 有所見	11	0	11				
	視力検査 有所見	16	8	24				
有尿	尿 糖	0	0	0				
所検	尿 潜 血	0	10	10				
見査	尿 蛋 白	11	0	11				
	有所見者 合計(b)	51	22	73				
	有所見率 (b/a)	18.8%	12.1%	16. 1%				

【3年生】

	検査項目	定期健康診断時の結果					
	快 宜 垻 日	男	女	計			
	対 象 者	230	172	402			
	受 診 者 (a)	192	151	343			
	内科検診 有所見	6	1	7			
胸部X絲	、(直接)医療保健学部と編入生:有所見	0	0	0			
	血圧測定 有所見	3	0	3			
	視力検査 有所見	16	3	19			
有尿	尿 糖	0	0	0			
所検	尿 潜 血	0	2	2			
見査	尿 蛋 白	7	2	9			
	有所見者 合計(b)	32	8	40			
	有所見率 (b/a)	16. 7%	5. 3%	11. 7%			

【4年生】

<u> </u>	-						
	検 査 項 目	定期健康診断時の結果					
	快 追 垻 日	男	女	計			
	対 象 者	307	141	448			
	受 診 者 (a)	234	116	350			
	内科検診 有所見	1	0	1			
胸部X	胸部X線(直接)医療保健学部のみ:有所見		0	0			
	血圧測定 有所見	3	1	4			
	視力検査 有所見	5	3	8			
有尿	尿 糖	2	1	3			
所検	尿 潜 血	0	5	5			
見査	尿 蛋 白	5	0	5			
	有所見者 合計(b)	16	10	26			
	有所見率 (b/a)	6.8%	8.6%	7. 4%			

【5年生(薬学部)】

		定期健康診断時の結果					
	快 组 垻 日	男	女	計			
	対 象 者	21	21	42			
	受 診 者 (a)	21	21	42			
	内科検診 有所見	0	0	0			
	胸部X線(直接)有所見	0	0	0			
	血圧測定 有所見	0	0	0			
	視力検査 有所見	0	0	0			
有尿	尿 糖	0	0	0			
所検	尿 潜 血	0	0	0			
見査	尿 蛋 白	0	0	0			
	有所見者 合計(b)	0	0	0			
	有所見率 (b/a)	0.0%	0.0%	0.0%			

【6年生(薬学部)】

	 検 査 項 目	定期	定期健康診断時の結果				
	快 且 块 日	男	女	計			
	対 象 者	52	44	96			
	受 診 者 (a)	49	40	89			
	内科検診 有所見	2	0	2			
	胸部X線(間接)有所見						
	血圧測定 有所見	2	0	2			
	視力検査 有所見	2	4	6			
有尿	尿 糖	2	0	2			
所検	尿 潜 血	0	0	0			
見査	尿 蛋 白	0	0	0			
	有所見者 合計(b)	8	4	12			
	有所見率 (b/a)	16.3%	10.0%	13.5%			

【大学院生】

		定期健康	康診断時	の結果	定期健康診断時の結果		
	検 査 項 目	-	1 年次生	1:1	2年次生		
		男	女	計	男	女	計
	対 象 者	5	4	9	13	6	19
	受 診 者 (a)	4	3	7	6	1	7
	内科検診 有所見	0	0	0	1	0	1
	胸部 X 線(間接)有所見	0	0	0			
	血圧測定 有所見	0	0	0	2	0	2
	視力検査 有所見	0	0	0	0	1	1
有尿	尿 糖	0	0	0	0	0	0
所検	尿 潜 血	0	0	0	0	0	0
見査	尿 蛋 白	0	0	0	1	0	1
	有所見者 合計(b)	0	0	0	4	1	5
	有所見率 (b/a)	0.0%	0.0%	0.0%	66. 7%	100%	71.4%

参考:検査項目別異常範囲

検 査 項 目	異常範囲
内科検診	異常あり
胸部間接撮影	異常あり
胸部直接撮影	異常あり
血圧	最高:≧140,≦79 最低:≧90
尿蛋白	+ 以上
尿糖	± 以上
尿潜血	+ 以上
視力測定	裸眼又は矯正視力の両眼0.7未満

平成27年度 学生感染症検査結果

1. 平成 2 7 年度 感染症検査受診者数

【小児感染症検査】 (麻疹; PA法、風疹; EIA法、水痘; EIA法、流行性耳下腺炎; EIA法による)

学科/学年	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
理学療法学科	_	58	ı	ı
作業療法学科	_	48	ı	ı
言語聴覚療法学科	_	26	-	-
こども保健学科	19	_	-	-
臨床工学科	_	33	ı	ı
医療薬学科	_	_	-	50

【B型肝炎抗原·抗体価検査】

HBs抗原、HBs抗体	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
作業療法学科 ※	-	46	20	_
臨床工学科	_	28	_	_

[※] 作業療法学科について、H27年度より2年次にて実施する事となり、移行期の為、2・3年次生実施となる。

【C型肝炎抗体価検査】

HCV抗体	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
作業療法学科	ı	46	20	_
臨床工学科	_	28	_	_

[※] 作業療法学科について、H27年度より2年次にて実施する事となり、移行期の為、2・3年次生実施となる。

2. 平成 2 7 年度 感染症検査結果

	麻疹		陽性(+)	陽性 (+)
麻 疹 PA 法		16倍未満	16倍~64倍	128倍以上
111		(基準を満たさない)	(基準を満たさない)	(基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	2	1	55
作業療法学科	2年次生	0	2	33
言語聴覚療法学科	2年次生	0	0	20
こども保健学科	1年次生	0	1	18
臨床工学科	2年次生	1	0	19
医療薬学科	4年次生	3	1	46

※平成20 医療機関での麻疹対応ガイドライン (国立感染症研究所) による

風 疹 EIA(IgG)法		陰性 (-)	疑陽性(±)	陽性(+)	陽性 (+)
		2.0未満	2.0~3.9	4.0~8.0未満	8.0以上 ※
2111 (18%)	1	(基準を満たさない)	(基準を満たさない)	(基準を満たさない)	(基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	3	5	13	37
作業療法学科	2年次生	1	0	7	27
言語聴覚療法学科	2年次生	0	1	3	16
こども保健学科	1年次生	1	3	5	10
臨床工学科	2年次生	1	2	4	13
医療薬学科	4年次生	4	3	12	31

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

	法行从耳下脏火		疑陽性 (±)	陽性(+)
流行性耳下腺炎 EIA(IgG)法		2.0未満	2.0~3.9	4.0以上
(= 8 - 7	1,2-	(基準を満たさない)	(基準を満たさない)	(基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	14	10	34
作業療法学科	2年次生	7	6	22
言語聴覚療法学科	2年次生	2	8	10
こども保健学科	1年次生	4	5	10
臨床工学科	2年次生	6	4	10
医療薬学科	4年次生	7	9	34

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

水 痘 EIA(I g G)法		陰性 (-) 2.0未満 (基準を満たさない)	疑陽性 (±) 2.0~3.9 (基準を満たさない)	陽性(+) 4.0以上 (基準を満たす)
理学療法学科	2年次生	1	1	56
作業療法学科	2年次生	0	2	33
言語聴覚療法学科	2年次生	0	1	19
こども保健学科	1年次生	0	2	17
臨床工学科	2年次生	0	3	17
医療薬学科	4年次生	1	1	48

※日本環境感染学会の医療関係者のためのワクチンガイドラインによる

※検査時の感受性者(予防接種対象者)は麻疹5.4%、風疹33.7%、流行性耳下腺炎40.6%、水痘5.9%であり、 風疹と流行性耳下腺炎は麻疹・水痘に比して感受性者が有意に多かった。

IID-44B	=	陰性 (-)	陽性 (+)
HBs抗原		0.05未満	0.05以上
作業療法学科	2年次生	46	0
	3年次生	20	0
臨床工学科	2年次生	22	0

HBs抗体	Ż	陰性(-) 10.0未満	陽性(+) 10.0以上
/左来库注	2年次生	46	0
作業療法学科	3年次生	19	1
臨床工学科	2年次生	22	0

HOVE A	-	陰性 (-)	陽性 (+)
HCV抗体		1.0未満	1.0以上
作業療法学科	2年次生	46	0
	3年次生	20	0
臨床工学科	2年次生	22	0

3. 平成27年度 B型肝炎予防ワクチン接種状況及び結果

B型肝炎ワクチン接種		1回目	2回目	3回目
B型肝炎リクテン	B型肝炎リクテン接種		2015年7月	2015年12月
臨床工学科 2	年次生	20	20	17

- * 臨床工学科2年次生のHBs抗体陰性者を対象にB型肝炎予防ワクチン接種(3回)を校費負担で実施している。
- ★ 作業療法学科 3・4年次生について、B型肝炎ワクチン(自費)接種者がいなかった為、HBs 抗体確認テストは実施していない。

【B型肝炎ワクチン接種後抗体価確認テスト(HBs抗原、HBs抗体価検査)】

HBs抗原、HBs抗体	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生
作業療法学科	_	_	0	0
臨床工学科 ※	_	6	17	_

※ 平成26年度にB型肝炎ワクチンを3回接種した学生対象

HBs抗原		陰性(-) 0.05未満	陽性(+) 0.05以上
臨床工学科	2年次生	6	0
端 床 上 子 件	3年次生	17	0

HBs抗体	ž	陰性(-) 10.0未満	陽性(+) 10.0以上
臨床工学科	2年次生	0	6
临 床工子件	3年次生	1 **	16

※※ HBs 抗体陽性化が見られなかった者は更に1シリーズ (3回) のB型肝炎予防ワクチン再接種を実施した。(自己負担)

平成27年度 教職員定期健康診断及び特殊健康診断

I定期健康診断

1. 検査項目

健康診断項目	35歳	40歳未満	40歳以上
胸部X線撮影	0	0	0
血 液 検 査*1	0	\triangle	0
心電図	\circ		0
血圧測定	\circ	\circ	0
尿 検 査**2	\circ	\circ	0
内 科	\circ	\circ	0
腹囲	0		0
聴力検査***3	\circ	0	0
身長測定	0	0	0
体 重 測 定	0	0	0

△は希望者のみ受診。

*1:血液検査は、H26年度からHbA1cが追加となる。

**2:尿検査は、H26年度から潜血が追加となる。

**3: 聴力検査は、40歳未満は会話法、それ以外はオージオメーターによる測定。

2. 受診率・有所見率

【定期健康診断 平成27年9月30日(水) 実施】

		教 職 員	Ļ
事項	男	女	計
教職員数	166	66	232
受診者数	142	56	198
欠席者数	24	10	34
受診率(%)	85. 5	84.8	85. 3
有所見者数	114	38	152
有所見率(%)	80.3	67. 9	76.8
医師の指示者数	69	26	95
有所見率(%)	48.6	46. 4	48. 0

【人間ドック利用者(H28年1月1日現在私学共済補助金申請者)】

		教 職 員	Į
事項	男	女	計
人間ドック利用者数	8	2	10
(内 定期健康診断受診者)	7	1	8

【レントゲン結果提出者】

		教 職 貞	
事項	男	女	計
レントケーン結果提出者数	3	0	3

【合計】

		教 職 員	
事 項	男	女	計
教職員数	166	66	232
健康診断受診者数(A)	142	56	198
人間ドック利用者数 (定期健康診断受診者を除 く) (B)	1	1	2
レントケ`ソ結果提出者数 (C)	3	0	3
受診者総数(A)+(B)	143	57	200
受診率(%)	86. 1	86. 4	86. 2

3. 検査項目別有所見率

64 H = A NIC = T		男			女		合計		
健康診断項目	実施者 数	有所見 者数	有所見 率(%)	実施者 数	有所見 者数	有所見 率(%)	実施者 数	有所見 者数	有所見 率(%)
聴力 オージオメーター1000Hz	109	5	4.6	42	1	2.4	151	6	4.0
聴力 オージオメーター4000Hz	109	12	11.0	42	3	7. 1	151	15	9.9
聴力 その他の方法	33	0	0.0	14	0	0.0	47	0	0.0
胸部X線検査	140	9	6. 4	54	4	7.4	194	13	6. 7
血圧	142	50	35. 2	56	15	26.8	198	65	32.8
貧血検査	136	3	2.2	51	7	13. 7	187	10	5. 3
肝機能検査	136	39	28.7	51	4	7.8	187	43	23. 0
脂質検査	136	76	55. 9	51	26	51.0	187	102	54. 5
血糖検査	136	30	22. 1	51	7	13. 7	187	37	19.8
尿検査 (糖)	142	5	3. 5	53	0	0.0	195	5	2.6
尿検査(蛋白)	142	8	5. 6	53	0	0.0	195	8	4. 1
尿検査 (潜血)	142	3	2. 1	53	3	5. 7	195	6	3. 1
心電図	108	14	13.0	41	4	9.8	149	18	12. 1

4. BM I

	男		女		合計	
事項	人数	%	人数	%	人数	%
やせ(18.5未満)	7	4.9%	14	25.5%	21	10.7%
普通(18.5~24.9)	88	62.0%	36	65.5%	124	62.9%
肥満1 (25~29.9)	37	26. 1%	2	3.6%	39	19.8%
肥満2 (30~34.9)	7	4.9%	2	3.6%	9	4.6%
肥満3 (35~29.9)	2	1.4%	1	1.8%	3	1.5%
肥満4 (40以上)	1	0.7%	0	0.0%	1	0.5%
合計	142	100%	55	100%	197	100%

5. 胃がんリスク健診(ABC検診)

ヘリコバクターピロリー菌 (ピロリ菌) 及びペプシノゲン検査(採血) を平成28年3月31日 時点で35歳以上の希望者に実施した。

※ 定期健康診断受診者198名中、ABC検診対象者は177名。 そのうちの139名にABC検診を実施した。 (78.5%)

ABC	検診	A群	(偽) A群	B群	C群	D群	計
教	員	67	5	13	8	1	94
職	員	33	4	7	1	0	45
合	計	100	9	20	9	1	139
(%	71.9%	6. 5%	14.4%	6. 5%	0.7%	100%

Ⅱ. 平成27年度 特殊健康診断実施状況

1. 対象作業

- a. 有機溶剤健康診断;有機溶剤中毒予防規則大29条、30条による
- b. 特定化学物質健康診断;特定化学物質予防規則大39条、40条による
- c. 電離放射線健康診断;電離放射線障害予防規則による

2. 実施前調査 (総務課が実施)

医療保健学部、薬学部の教員を対象に、1年に1回8月頃に「特殊健康診断等調査票」を 配布し、その調査結果に基づいて秋と翌年春に特殊健康診断を実施している。

(調査期間;平成26年8月1日~8月29日)→平成27年3月31日実施

使用状況調査(使用有)

学部	医療保健学部		薬学部					
項目	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計	
有機溶剤	0	3	4	13	4	16	20	
特定化学物質	1	3	2	20	3	23	26	
電離放射線健	1		(0		1		

特定健診実施(希望)者

学部	医療保健学部		薬学部					
項目	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計	
有機溶剤	0	0	0	0	0	0	0	
特定化学物質	1	0	2	3	3	3	6	
電離放射線健	1		(0		1		

(調査期間;平成27年8月21日~9月 4日)→平成27年9月30日実施 使用状況調査(使用有)

学部	医療保健学部		薬学部		計		
項目	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計
有機溶剤	0	1	6	20	6	21	27
特定化学物質	0	1	3	22	3	23	26
電離放射線健	1		0]	1	

特定健診実施希望者

学部	医療保	健学部	薬	学部	計				
項目	常時	稀	常時	稀	常時	稀	合計		
有機溶剤	0 0		6	6 4		6 4			
特定化学物質	0	0	3	6	3	6	9		
電離放射線健]	L	()]	1			

3. 実施結果

· 平成27年3月31日 (火)

学部	Î,	受診者数	Ź	有	所見者	数	有所見
項目	男	女	合計	男	女	合計	率 (%)
有機溶剤	2	0	2	0	0	0	0%
特定化学物質	2	0	2	0	0	0	0%
電離放射線健	0	0	0	0	0	0	0%
計	4	0	4	0	0	0	0%

· 平成27年9月30日 (水)

学部	j	受診者数	Ź	有	数	有所見 率	
項目	男	女	合計	男	女	合計	(%)
有機溶剤	8	2	10	3	0	3	30.0%
特定化学物質	5	2	7	2	0	2	28.6%
電離放射線健	0	1	1	0	0	0	0.0%
計	13	5	18	5	0	5	27.8%

· 平成28年1月14日 (木)

特殊健康診断実施後産業医面接;3名

	_	 		
ᆘᄖᄴᅉᄶᄳᆡᄆ				
レテル やめんハモルレ ロ				
佐山淵のリリリロ				

法規: 労働安全衛生法規第66条第1項 有機溶剤中毒予防規則第29条 労働安全衛生法規第66条第1項 特定化学物質等障害防止規則第39条 労働安全衛生法規第66条第1項 電離放射線障害防止規則(第56条-第59条)

2015年度 特殊健康診断等調査票

(有機溶剤・特定化学物質・電離放射線)

個人番号		記入日 年 月 日
ふりがな	男	
氏 名	女	学部·学群/学科·学類

A. 有機溶剤健康診断

- 1. 過去1年間で下記55種類の有機溶剤の使用実績はありますか。・・・(口ある ; 口ない)
- 2. 「ある」と選択された方は、過去1年間の使用状況(常時使用か、稀に使用か)についてチェックを付したうえで、最後に受診を申し込むかどうかを選択してください。
- 3.「常時使用」とは次の①から③のいずれかに該当する場合です。
- ①勤務時間の3/4を超えて使用。②平均して週2回以上使用。③通年で連続的に使用。
- 4. 有機溶剤に起因する自覚症状がありますか。・・・(口ある ; 口ない)
 - *「ない」と答えた方は有機溶剤健康診断受診者には該当しません。

No.	有機溶剤の種類	常時 稀 使用 使	に用	No.	有機溶剤の種類	常時使 用	稀に使 用
1	アセトン			29	ジクロロメタン(その重量の1%以内)		! !
	イソブチルアルコール				N·N-ジメチルホルムアミド		!
	イソプロピルアルコール				スチレン(その重量の1%以内)		
	イソペンチルアルコール				1・1・2・2-テトラクロロエタン(その重量の1%以内)		
	エチルエーテル				テトラクロロエチレン(その重量の1%以内)		ļ
	エチレングリコールモノエチルエーテル				テトラヒドロフラン		
	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート				1・1・1-トリクロルエタン		
	エチレングリコールモノーノルマルーブチルエーテル				トリクロロエチレン(その重量の1%以内)		
	エチレングリコールモノメチルエーテル				トルエン		
	オルト-ジクロルベンゼン		_		二硫化炭素		
	キシレン		_		ノルマルヘキサン		
	クレゾール		_		1-ブタノール		
	クロルベンゼン		_		2-ブタノール		
	クロロホルム(その重量の1%以内)	<u> </u>	_		メタノール		
	酢酸イソブチル		_		メチルイソブチルケトン(その重量の1%以内)		!
	酢酸イソプロピル		_		メチルエチルケトン		
	酢酸イソペンチル		_		メチルシクロヘキサノール		
	酢酸エチル	<u> </u>	4		メチルシクロヘキサノン	<u> </u>	<u> </u>
	酢酸ノルマル-ブチル	<u> </u>	4		メチル-ノルマル-ブチルケトン	<u> </u>	
	酢酸ノルマル-プロピル	 	4		ガソリン	<u> </u>	
	酢酸ノルマル-ペンチル	 	4		コールタールナフサ	<u> </u>	
	酢酸メチル	- - i -	4		石油エーテル	<u> </u>	
	四塩化炭素(その重量の1%以内)	 	4		石油ナフサ	<u> </u>	<u> </u>
	シクロヘキサノール	 	4		石油ベンジン	<u> </u>	<u> </u>
	シクロヘキサノン	 	4		テレビン油	<u> </u>	
	1・4・ジオキサン(その重量の1%以内)	-	4		ミネラルスピリット	<u> </u>	
	1・2-ジクロロエタン(その重量の1%以内)	.	4	55	前各号に掲げる物から成る混合物		
28	1・2-ジクロルエチレン	l i	- 1				

C. 電離放射線健康診断

過去1年間でラジウム放射線、エックス線 その他の有害放射線にさらされる研究、 実習はありますか。

フィルムバッジを持っていますか。 あるいは今後実習等に従事する予定が ありますか。

···(□ある ; □ない)

*「ない」と答えた方は電離放射線健康 診断受診者には該当しません。

上記の状況より

私は電離放射線健康診断を

(口申し込みます : 口申し込みません)

いずれかにチェック

■ 特別有機溶剤;その重量の<u>1%以内</u>の製剤を使用している場合に記載。ただし、その重量の<u>1%を超えて</u> 含有する製剤を使している場合は次ページの「特定化学物質健康診断」に記載してください。

上記の状況より私は有機溶剤健康診断を(口申し込みます;口申し込みません)

いずれかにチェック

☆ ただし、常時使用あるいは自覚症状ありの場合は必ず受診が必要です。

裏面に続く

B. 特定化学物質健康診断

- 1. 過去1年間で下記78種類の特定化学物質の使用実績はありますか。・・・(口ある ; 口ない)
- 2. 「ある」と選択された方は、過去1年間の使用状況(常時使用か、稀に使用か)についてチェックを付したうえで、最後に受診を申し込むかどうかを選択してください。
- 3.「常時使用」とは次の①から③のいずれかに該当する場合です。
 - ①勤務時間の3/4を超えて使用。②平均して週2回以上使用。③通年で連続的に使用。
- 4. 特定化学物質に起因する自覚症状がありますか。・・・(口ある ; 口ない)
 - *「ない」と答えた方は特定化学物質健康診断受診者には該当しません。

	No.	特定化学物員の性類 	常時 稀に 使用 使用	二 月	No.	1112.5 1112 1 122	常時 使用	稀に使用
4.1	101	黄りんマッチ			140	1・2-ジクロロエタン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)	4!	<u> </u>
製		ベンジジン(塩)				3・3"ジクロロ-4・4"ジアミノジフェニルメタン	!	
造		4-アミノジフェニル(塩)				1・2-ジクロロロプロパン※洗浄・払拭業務		<u> </u>
禁		石綿(取扱い、もしくは取り扱う場所での作業)	ļi		143	ジクロロメタン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)	4	<u> </u>
止		4-ニトロジフェニル(塩)	<u> </u>			ジメチル-2.2-ジクロロビニルホスフェイト(DDVP)(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)	'	<u> </u>
物		ビス(クロロメチル)エーテル				1,1-ジメチルヒドラジン		
質		ベータ-ナフチルアミン(塩)			146	臭化メチル	!	!
		ベンゼンゴムのり			147	重クロム酸(塩)	'	
		ジクロルベンジジン(塩)				水銀及びその無機化合物(硫化水銀を除く)		<u>i</u>
第		アルファーナフチルアミン(塩)	<u> </u>			スチレン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)		<u>i</u>
1	111	塩素化ビフェニル(PCB)	<u>i</u>			1・1・2・2-テトラクロロエタン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)		
類	112	オルト-トリジン(塩)	İ			テトラクロロエチレン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)		İ
	113	ジアニシジン(塩)			152	トリクロロエチレン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)		
質		ベリリウム(化合物)		第		トリレンジイソシアネート	!	
		ベンゾトリクロリド	i	2		ニッケル化合物		
		アクリルアミド		類		ニッケルカルボニル		
		アクリロニトリル	i	物	156	ニトログリコール		
	118	アルキル水銀化合物		質		パラージメチルアミノアゾベンゼン		
		インジウム化合物			158	パラーニトロクロルベンゼン	1	
	120	エチルベンゼン※塗装業務で屋内作業場において行うもの			159	砒素及びその化合物(アルシン及び砒化ガリウムを除く)	Ţ ,	
	121	エチレンイミン			160	弗化水素		
		エチレンオキシド			161	ベータープロピオラクトン		
		塩化ビニル	İ		162	ベンゼン		
	124	塩素			163	ペンタクロルフェノール(PCP)(ナトリウム塩)		
第	125	オーラミン			164	ホルムアルデヒド	1 '	
- 第	126	オルト-フタロジニトリル			165	マゼンタ	T	
∠ ※五	127	カドミウム及びその化合物	į		166	マンガン及びその化合物(塩基性酸化マンガンを除く)	1 7	
類	128	クロム酸(塩)	i		167	メチルイソブチルケトン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)		
物	129	クロロホルム(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)			168	沃化メチル		
質	130	クロロメチルメチルエーテル			169	硫化水素	1	
	131	五酸化バナジウム			170	硫酸ジメチル	1	
		コバルト及びその無機化合物				アンモニア		
		コールタール	i	コ 第		一酸化炭素	1	
1		酸化プレペレン	İ	3		上	1	
		シアン化カリウム		ゴ類		· 一	1	
		シアン化水素		ゴ物		二酸化硫黄	1 7	\Box
		シアン化ナトリウム		質		フェノール	1	\Box
		四塩化炭素(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)		- 英	177	オスゲン	 	
	139	1・4-ジオキサン(これをその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物を含む)				硫酸	1	\Box

※第3類物質は特殊健康診断の対象ではありませんが、自覚症状がある場合は申し出てください。 特別有機溶剤:その重量の<u>1%を超えて</u>含有する製剤を使用している場合に記載。ただし、その重量の 1%以内の製剤を使している場合は前ページの「有機溶剤健康診断」に記載してください。

上記の状況より私は特定化学物質健康診断を(口申し込みます;口申し込みません)

いずれかにチェック

☆ ただし、常時使用あるいは自覚症状ありの場合は必ず受診が必要です。

両面印刷すること

2 健康管理部門利用状況

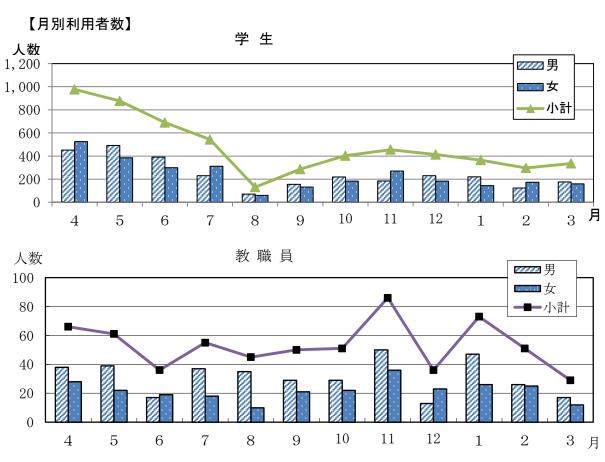
1) 月別利用状況

平成27年度 月別利用者数

(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

区分	学		生	教	職	員	そ	0)	他	≅L
月月	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	計
4	452	525	977	38	28	66	12	19	31	1,074
5	492	385	877	39	22	61	1	14	15	953
6	391	299	690	17	19	36	0	10	10	736
7	231	312	543	37	18	55	2	6	8	606
8	71	60	131	35	10	45	2	2	4	180
9	155	132	287	29	21	50	3	5	8	345
10	219	184	403	29	22	51	4	6	10	464
11	185	270	455	50	36	86	3	3	6	547
12	230	183	413	13	23	36	0	5	5	454
1	221	144	365	47	26	73	2	7	9	447
2	124	173	297	26	25	51	5	23	28	376
3	176	160	336	17	12	29	30	29	59	424
合 計	2, 947	2,827	5, 774	377	262	639	64	129	193	6, 606

- *学生の月別利用者数には、定期健康診断の再検査による来室数が含まれている。
- *その他;受験生、卒業生、学生の父母等が含まれる。
- *5月11日~15日;健康管理室移転とその準備の為、緊急以外閉室した。



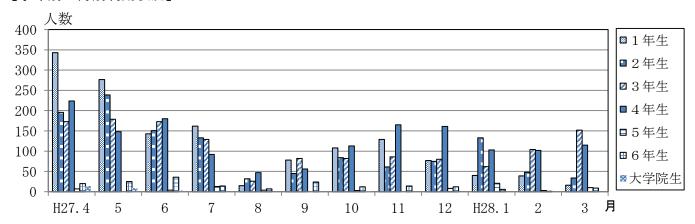
平成27年度 学年别 月別利用者数

(平成27年4月1日~平成28年1月31日)

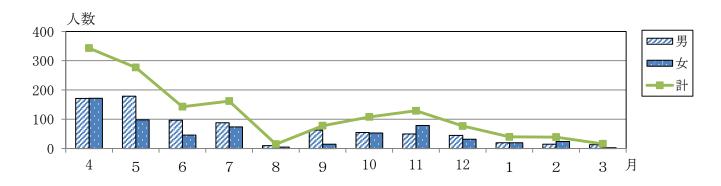
区分	1年	生	2年	生	3年	生	4年	生生	5年	生	6年	生	大学	学院	その	他*	計
月	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4	171	172	81	115	56	117	122	102	1	6	11	9	10	4	12	19	1,008
5	179	98	101	138	77	102	110	38	0	0	16	9	9	0	1	14	892
6	97	46	99	52	57	116	113	67	4	0	18	18	3	0	0	10	700
7	88	74	56	77	35	94	52	40	0	13	0	14	0	0	2	6	551
8	10	5	16	16	13	13	26	21	1	3	5	2	0	0	2	2	135
9	63	15	23	22	15	67	37	19	0	0	15	9	2	0	3	5	295
10	55	53	43	41	26	56	91	22	0	3	4	8	0	1	4	6	413
11	50	79	14	47	13	73	100	65	0	0	8	6	0	0	3	3	461
12	45	32	55	20	38	42	83	78	1	7	8	4	0	0	0	5	418
1	20	20	82	51	39	23	80	23	0	21	0	6	0	0	2	7	374
2	15	24	16	32	32	72	60	42	0	3	1	0	0	0	5	23	325
3	13	3	18	16	62	90	69	46	8	2	6	3	0	0	30	29	395
合計	806	621	604	627	463	865	943	563	15	58	92	88	24	5	64	129	5, 967

- *学生の月別利用者数には、定期健康診断の再検査による来室数が含まれている。
- *その他;受験生、卒業生、学生の父母等が含まれる。

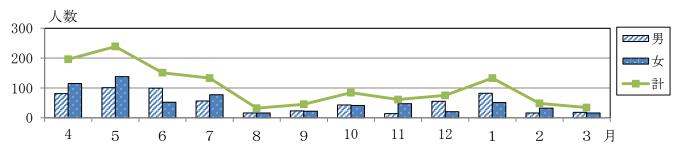
【学年別 · 月別利用状況】



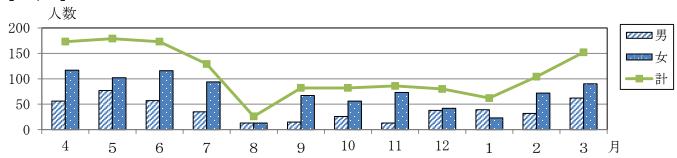
【1年生】



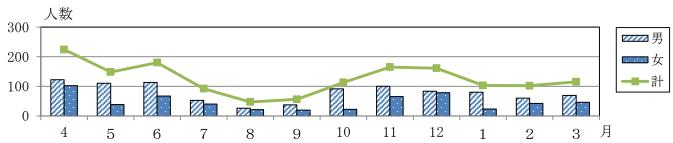




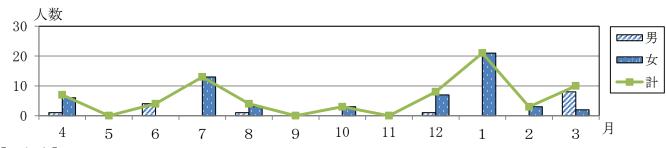
【3年生】



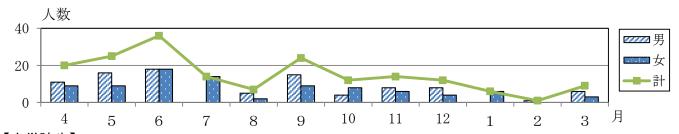
【4年生】



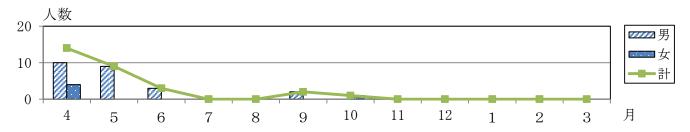
【5年生】



【6年生】



【大学院生】

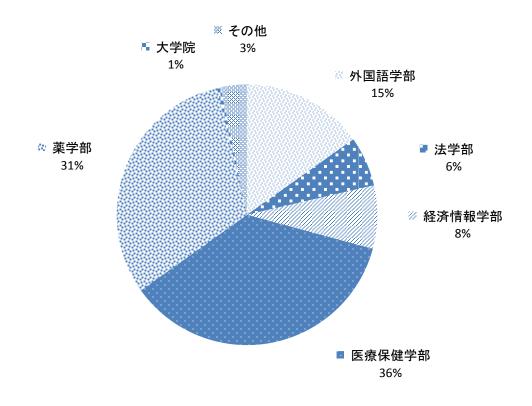


平成27年度 学部別・月別利用者数

(平成27年4月1日~平成28年1月31日)

区分	外国語	吾学部	法学	之部	経済情	報学部	医療保	健学部	薬生	学部	大学		その	他*	計
月	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4	52	75	52	15	52	10	149	238	137	183	10	4	12	19	1,008
5	90	66	67	15	91	26	130	190	105	88	9	0	1	14	892
6	41	31	51	26	88	11	101	110	107	121	3	0	0	10	700
7	59	49	3	16	44	0	48	117	77	130	0	0	2	6	551
8	14	2	10	3	6	0	21	37	20	18	0	0	2	2	135
9	27	22	5	0	2	0	21	40	98	70	2	0	3	5	295
10	78	25	3	7	11	0	53	61	74	90	0	1	4	6	413
11	42	55	16	14	34	5	54	133	39	63	0	0	3	3	461
12	40	26	26	2	43	0	75	81	46	74	0	0	0	5	418
1	48	5	25	0	31	0	80	61	37	78	0	0	2	7	374
2	18	7	1	1	1	0	63	115	41	50	0	0	5	23	325
3	29	4	9	3	13	0	68	98	57	55	0	0	30	29	395
合計	538	367	268	102	416	52	863	1, 281	838	1,020	24	5	64	129	5, 967
	90)5	37	70	46	58	2, 1	144	1,8	358	2	9	19	93	5, 907

【平成27年度 学部別利用者数】



健康管理室受験生利用者数 (平成28年度 入学試験)

入試 / 性別	男	女	計
スポーツ・実技・留学生・帰国生等入試	0	0	0
公募推薦入試 (前期)	0	0	0
指定校推薦、AO入試(後期)	0	0	0
公募推薦入試 (中期)	0	0	0
公募推薦(後期)、実技・留学生・社会人等入試	0	0	0
センター試験利用入試	0	0	0
一般入試(A日程)、英語重視入試	0	0	0
一般入試 (B日程) 、センタープラス入試	0	0	0
留学生・社会人・帰国生・編入学生(後期)入試	0	0	0
一般入試(C日程)、編入学入試	0	0	0
合 計	0	0	0

健康診断証明書発行状況

1. 自動証明書発行件数

(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

学部 / 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
外国語学部	0	14	2	5	7	7	5	2	5	1	1	0	49
法 学 部	0	32	8	9	4	3	2	3	9	1	3	0	74
経済情報学部	2	34	9	12	8	8	7	5	9	9	7	17	127
医療保健学部	0	3	3	1	6	14	14	8	4	7	6	8	74
薬 学 部	1	6	3	0	1	6	2	0	1	0	0	1	21
大 学 院	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3
合 計	3	89	25	28	26	39	30	19	28	18	17	26	348

2. 健康管理室内証明書発行件数

(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

学部 / 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
外国語学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法 学 部	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
経済情報学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療保健学部	9	80	111	36	1	1	1	0	0	4	2	131	376
薬 学 部	64	8	60	0	38	1	2	0	0	2	0	2	177
大 学 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	73	89	171	36	39	2	3	0	0	6	2	133	554

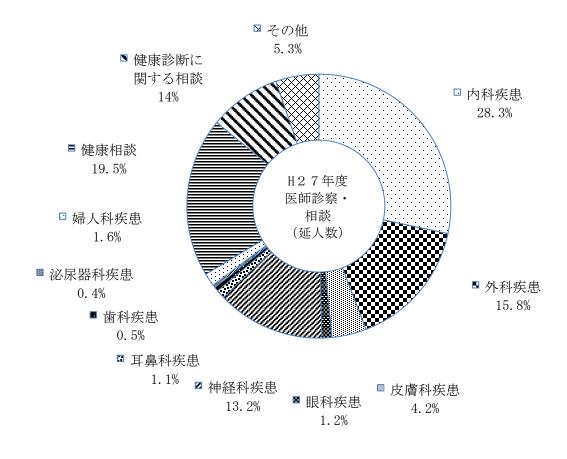
[※] 健康管理室内証明書には健康診断証明書、抗体価証明書、実習先指定証明書(手書き)等あり。

2) 内容別利用状況

平成27年度 学年別·疾患別受診者数(医師診察·相談数)

(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

区分	1 ^左	F生	2年	F生	3 年	F生	4年	F生	5 年	F生	6年	E生		之院	その		計
分類	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	口口
内科疾患	18	11	15	19	17	31	24	11	0	2	7	4	2	0	0	0	161
外科疾患	16	3	3	4	5	12	4	9	1	2	0	0	0	0	1	1	61
皮膚科疾患	0	3	2	2	2	2	1	4	0	0	1	1	0	0	0	0	18
眼科疾患	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
神経科疾患	1	2	6	2	2	7	9	6	1	2	2	0	0	0	0	1	41
耳鼻科疾患	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	5
歯科疾患	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
泌尿器科疾患	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
婦人科疾患	0	1	0	3	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
健康相談	23	17	8	5	9	8	12	7	2	1	1	0	0	0	4	3	100
健康診断に関する相談	6	1	3	5	6	3	6	4	0	0	1	0	1	0	1	0	37
その他	1	4	0	4	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	15
合 計	66	44	37	46	43	68	58	44	5	7	16	5	3	0	6	8	456

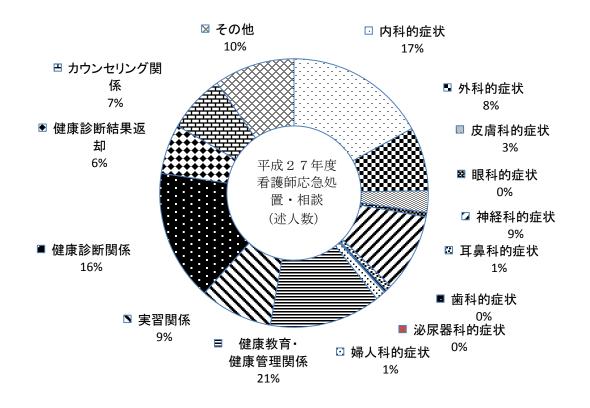


平成27年度 学年別・症状別利用者数(看護師応急処置・相談)

(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

区分	1 左	E牛.	2 左	E牛	3 左	E 生	4 ^左	E牛.	5年	F生.	6 ^左	E 生		学院	その		3 I H /
分類	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
内科的症状	106	83	112	127	89	154	125	85	0	6	12	37	5	0	0	7	948
外科的症状	61	62	45	31	18	52	63	64	1	10	6	6	0	1	1	7	428
皮膚科的症状	7	13	39	15	9	21	14	20	0	0	3	2	0	2	0	0	145
眼科的症状	3	2	2	5	6	6	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	30
神経科的症状	19	36	55	25	13	77	230	51	0	8	2	1	0	0	1	2	520
耳鼻科的症状	4	4	0	5	0	11	13	2	0	0	1	0	0	0	0	0	40
歯科的症状	0	0	4	0	0	3	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	14
泌尿器科的症状	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
婦人科的症状	0	13	0	20	0	20	0	7	0	0	0	6	0	0	0	0	66
健康教育・健康管理関係	236	108	77	56	45	44	81	22	2	1	6	1	0	0	7	8	694
実習関係	22	31	53	61	47	127	69	69	2	3	1	1	0	0	0	0	486
健康診断関係	115	80	90	124	91	119	128	78	1	1	13	9	11	2	9	4	875
健康診断結果返却 ※	47	45	27	32	42	33	53	15	1	5	18	12	3	0	0	0	333
カウンセリング関係	56	40	33	27	23	67	36	47	2	14	4	1	0	0	14	24	388
その他	64	60	30	52	37	60	64	56	1	3	10	6	2	0	26	69	540
合 計	740	577	567	581	420	797	885	519	10	51	76	83	21	5	58	121	5, 511

※医療保健学部全学年及び薬学部4年次生については学部より健康診断結果を返却している為、今表には含まれていない。



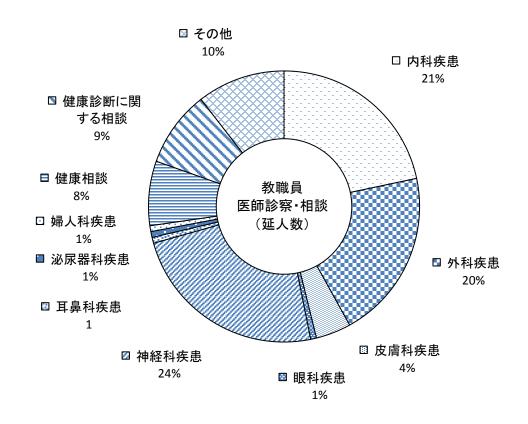
平成27年度 学科·学年別静養室利用者数

(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

兴 4	性別	男	女	<u></u>
学科・学年	1 年 生	9		
	1 年 生 2 年 生	13	2	12 15
 外 国 語 学 科		0		15
外 国 語 学 科			15 2	96
	4 年 生 小 計	94		
	小 計	116		138
	1年生	0		0
, 注	2 年 生	0	0	0
法 律 学 科	3 年 生	0		1
	4 年 生	2	0	2
	小計	2	1	3
	1 年 生	1	1	2 3
	2 年 生	3	0	
経済情報学科	3 年 生	21	0	21
	4 年 生	4	4	8
	小計	29	5	34
	1 年 生	2	1	3
	2 年 生	13		19
理学療法学科	3 年 生	0	1	1
	4 年 生 小 計	0	0	0
	小 計	15		23
	1 年 生	0		2
	2 年 生	0	1	1
作業療法学科	3 年 生	0		5 2
	4 年 生	0		2
	小 計	0		10
	1 年 生	0		2
	2 年 生	4	9	13
言語聴覚療法学科	3 年 生	0		13 3
	4 年 生 小 計	1	2	3
	小 計	5	16	21
	1 年 生	0		0
	2 年 生	0		1
こども保健学科	3 年 生	0		4
	4 年 生	0	3	3
	小 計	0	8	8
	1 年 生	2	0	2
	2 年 生	2		4
臨 床 工 学 科	3 年 生	0		0
	4 年 生	0		2
	小 計	4	4	8
	1 年 生	12	4	16
	2 年 生	0	36	36
	3 年 生	10		23
医療薬学科	4 年 生	29	15	44
	5 年 生	0		6
	6 年 生	0		28
	小 計	51	102	153
大 学 院 生	大学院生	0	0	0
そ の 他	その他	0	1	1
合	-	222	177	399
L	F1		2.1	

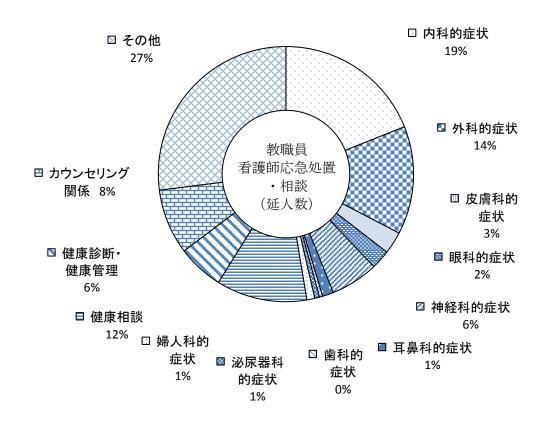
平成27年度 教職員の疾患別受診者数(医師診察・相談)

区分	教耶	数 員	<u>≓</u>
分類	男	女	iT
内科疾患	14	17	31
外科疾患	11	18	29
皮膚科疾患	2	4	6
眼科疾患	0	1	1
神経科疾患	12	22	34
耳鼻科疾患	1	0	1
歯科疾患	0	0	0
泌尿器科疾患	1	0	1
婦人科疾患	0	1	1
健康相談	8	3	11
健康診断に関する相談	12	1	13
その他	7	8	15
合 計	68	75	143



平成27年度 教職員の症状別利用者数(看護師応急処置・相談)

区分	教耶	数 員	<u>≓</u>
分類	男	女	ĦΤ
内科的症状	55	39	94
外科的症状	43	25	68
皮膚科的症状	8	6	14
眼科的症状	6	6	12
神経科的症状	27	3	30
耳鼻科的症状	7	0	7
歯科的症状	2	0	2
泌尿器科的症状	1	2	3
婦人科的症状	0	5	5
健康相談	32	25	57
健康診断・健康管理	24	5	29
カウンセリング関係	22	19	41
その他	82	52	134
승 카	309	187	496



平成27年度 校医診察利用状況

(精神科)

H27年度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	0	2	5	4	-	0	2	1	4	4	4	_	26
職員	6	4	3	3	-	3	4	2	3	2	3	_	33
その他	0	0	0	0	_	1	0	0	0	0	0	_	1
計	6	6	8	7	-	4	6	3	7	6	7	-	60

* H27年度より年10回となる。

(内科)

H27年度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	2	1	6	1	_	-	4	4	3	2	_	ı	23
職員	0	1	1	2	-	-	2	0	1	0	_	-	7
その他	0	0	0	0	_	_	0	0	0	0	_	_	0
計	2	2	7	3	-	-	6	4	4	2	_	_	30

(整形外科)

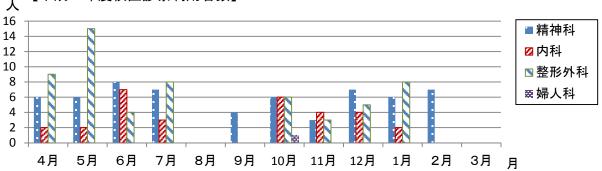
H27年度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	4	7	4	5	-	-	1	2	4	3	-	_	30
職員	5	6	0	3	-	-	5	1	1	4	-	_	25
その他	0	2	0	0	_	_	0	0	0	1	_	_	3
計	9	13	4	8	_	_	6	3	5	7	_	-	58

(婦人科)

H27年度/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学生	0	-	0	_	-	-	1	_	0	-	-	-	1
職員	0	-	0	_	-	_	0	_	0	_	_	_	0
計	0	0	0	_	-	_	1	_	0	0	0	0	1

* H25年度より年4回となる。

【平成27年度校医診察利用者数】



健康管理室 カウンセリング部門

健康管理室カウンセラー 井上光一

健康管理室カウンセリング部門は、本学の学生・保護者・教職員の心理相談に応じる部門として、平成7年10月より開設された。平成27年度は前年度に引き続き4名の臨床心理士がカウンセラーとして所属し、カウンセリング業務を行った。4名のうち1名は医療保健学部専任教員、3名は非常勤カウンセラーであった。また、2名のスタッフがフリースペースの見守りとカウンセリング部門の受付・事務を交替で担当した。

カウンセリング業務については、前年度に引き続き、月曜日から金曜日まで週27枠を設け、1回45分ずつの個人面接を中心に行った。また、問題のレベルや内容、状態等に応じて、電話や手紙によるカウンセリング、保護者との面接、教職員とのコンサルテーション、フリースペース対応も行った。カウンセリングは予約制として、継続の場合には毎週同じ曜日の同じ時間に同一のカウンセラーが応じられるよう設定した。

平成 27 年度のカウンセリング利用者数 (のべ) は 829 件であった。昨年度に比べてやや増加した。カウンセラー(学部専任教員)の負担軽減のために相談枠を大きく減じた平成 20 年度・平成 21 年度、およびカウンセリング部門を健康管理部門と異なるフロアーに移設した平成 25 年度をのぞき、年度毎のカウンセリング利用者数は概ね増加傾向を続けている。この傾向は他大学においても同様に認められる。カウンセリング利用者数は今後も増加してゆくものと考えられる。

平成27年度のカウンセリング利用者実人数は93名であった。このうち学生のカウンセリング利用者数は76名であり、在籍学生数に占めるカウンセリング利用者数の割合は4.0%であった。学年別カウンセリング利用者数では1年生が多く、全体の38%を占めていた。所属別では医療保健学部、薬学部の利用者が多く、法学部、経済情報学部の学生の利用が少なかった。また、教職員の利用も12名あった。

カウンセリングの内容としては、「性格・対人関係」が最も多く、全体の 31%を占めていた。 友人関係のトラブル、実習先での傷つきなど、対人関係における困難を主訴とするものが多かった。次に多かったのは「心理テスト」であった。パーソナリティテスト、職業適性テストなどを通して、自分自身に対する気づきを得てゆくものも多かった。また、教職員が学生の指導等について相談するコンサルテーションも少しずつ増えている。

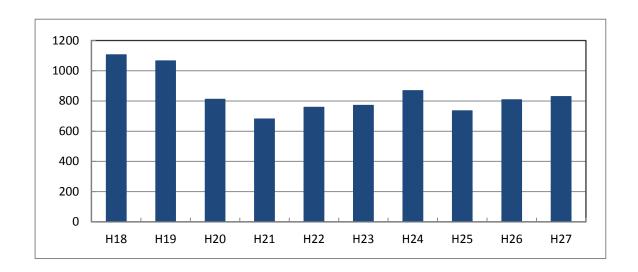
カウンセリング業務に加えて、平成 25 年度からはフリースペースによる学生支援も行ってきた。フリースペースは心理的な「居場所」の提供による学生支援である。学休期間を除く月曜日から金曜日の 11:00~16:00 まで開室した。平成 27 年度のフリースペース利用者のべ人数は 1491名、実人数は 229 名であった。このうち学生のフリースペース利用者(実人数)は 227 名であり、在籍学生数に占めるフリースペース利用者数の割合は 11.9%であった。学年別フリースペース利用者数では 1 年生が多く、全体の 53%を占めていた。特に大学生活になれない 4・5 月には 1

年生の利用が目立っていた。また所属別では医療保健学部、薬学部の利用が多かった。一日十数名ほどの学生が空き時間や休み時間にフリースペースを訪れ、お弁当を食べたり、勉強したり、ひとりでボーっとしたり、それぞれ自由に過ごし、また授業や課外活動などに戻っていった。開設当初危惧された「フリースペースに居座って授業に行かなくなる」利用者はなく、フリースペースで「ホッと一息つく」ことによって、大学生活上の諸課題に取り組んでゆく力を得ているものと思われた。また、フリースペースを利用して、アロマクラフト、クリスマスリースづくりなどのイベント、グループ活動等を行った。

1. カウンセリング利用状況

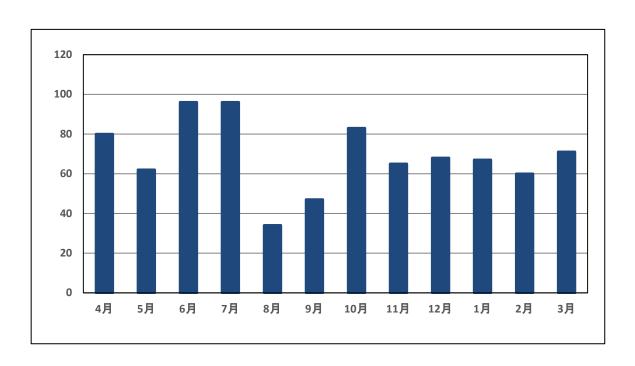
1)カウンセリング利用者数(のべ)の推移(過去10年間)

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
回数(のべ)	1106	1065	811	681	758	771	869	735	808	829



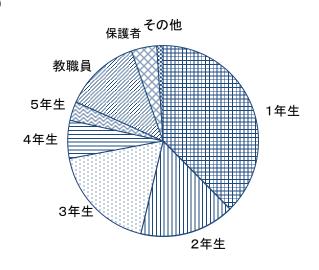
2)カウンセリング月別利用者数(のべ)

	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
Ī	H27年度	80	62	96	96	34	47	83	65	68	67	60	71	829



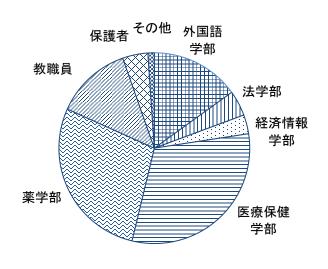
3)カウンセリング学年別利用者数(実人数)

学年	人数	(%)
1年生	35	38%
2年生	15	16%
3年生	17	18%
4年生	6	6%
5年生	3	3%
6年生	0	0%
大学院生	0	0%
教職員	12	13%
保護者	4	4%
その他	1	1%
計	93	100%



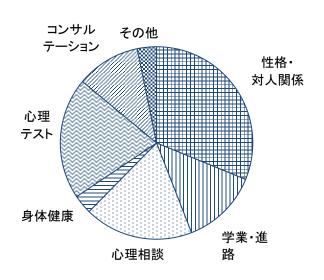
4)カウンセリング所属別利用者数(実人数)

学部	人数	(%)
外国語学部	14	15%
法学部	4	4%
経済情報学部	3	3%
医療保健学部	29	31%
薬学部	26	28%
大学院	0	0%
教職員	12	13%
保護者	4	4%
その他	1	1%
計	93	100%



5)カウンセリング内容別利用者数(実人数)

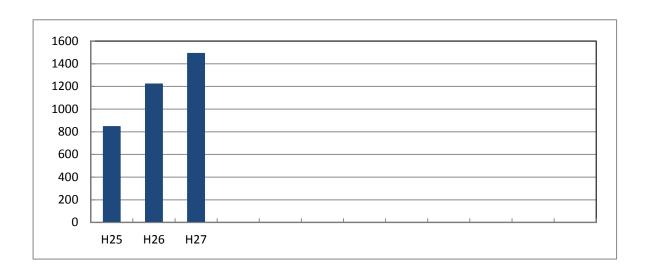
相談内容	人数	(%)
生き方	0	0%
性格・対人関係	29	31%
学業·進路	12	13%
心理相談	17	18%
身体健康	3	3%
心理テスト	19	20%
コンサルテーション	10	11%
その他	3	3%
計	93	100%



2. フリースペース利用状況

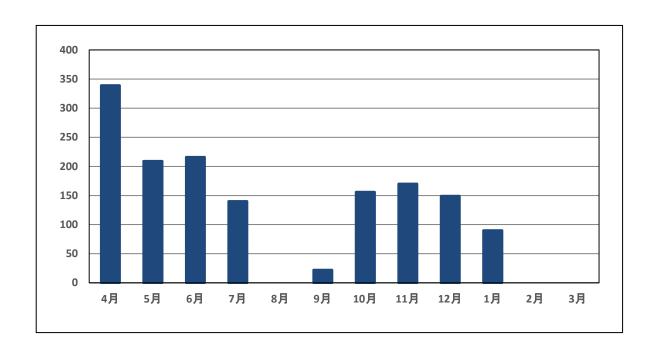
1)フリースペース利用者数(のべ)の推移(平成25年度より開設)

年度	H25	H26	H27
開室日数	87	117	118
利用者数(のべ)	846	1222	1491



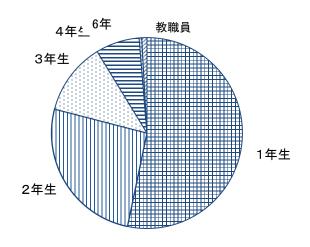
2)フリースペース月別利用者数(のべ)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H27年度	339	209	216	140		22	156	170	149	90			1491



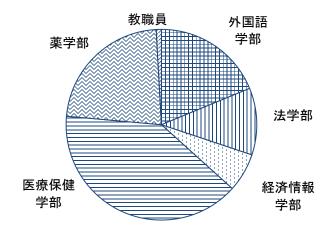
3)フリースペース学年別利用者数(実人数)

学年	人数	(%)
1年生	122	53%
2年生	59	26%
3年生	28	12%
4年生	17	7%
5年生	0	0%
6年生	1	0%
大学院生	0	0%
教職員	2	1%
計	229	100%



4)フリースペース所属別利用者数(実人数)

学部	人数	(%)
外国語学部	43	19%
法学部	26	11%
経済情報学部	15	7%
医療保健学部	91	40%
薬学部	52	23%
大学院	0	0%
教職員	2	1%
計	229	100%



3. その他の活動 利用者数(実人数)

1) 異文化理解・海外語学研修事前面接(平成16年度より実施)

外国語学部、国際交流センターの協力のもと、異文化理解・海外語学研修参加者の心理的支援を目的として、研修参加予定者を対象に心身の健康状態に関する自己診断をおこない、必要に応じて面接を実施した。

人数 / 年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
人数	16	62	47	10	6	12	7	6	4	3	5	4

2)グループワーク等(平成22年度より実施)

学生同士の交流と、グループカ動による心理的成長などを目的として、グループワーク等を 実施した。平成25年度以降はフリースペースで実施した。平成27年度は、アロマクラフト、クリ スマスリースづくりをおこなった。

人数/年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
人数	-	-	-	-	-	-	5	10	10	67	52	39

4. 平成27年度開室時間・担当カウンセラー

	月	火	水	木	金
9:40~10:25			梶川		植田
10:30~11:15	井上	大口	梶川	大口	植田
11:20~12:05	井上	大口	梶川	大口	植田
12:10~12:55		大口	梶川	大口	植田
13:00~13:45					
13:50~14:35		大口	梶川	大口	植田
14:40~15:25		大口	梶川	大口	植田
15:30~16:15		大口	梶川	大口	

フリースペース開室時間:火曜日~金曜日(授業期間のみ) 11:00~16:00

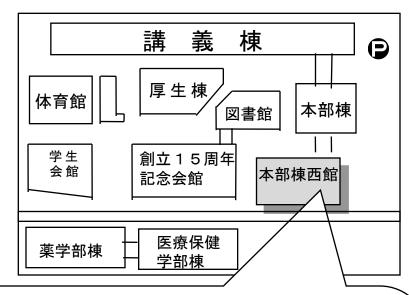
5. 平成27年度 カウンセリング部門スタッフ

井上 光一 医療保健学部教授・臨床心理士 植田有美子 非常勤カウンセラー・臨床心理士 大口 計子 非常勤カウンセラー・臨床心理士 梶川 和行 非常勤カウンセラー・臨床心理士

川口 恵里香 スタッフ山崎 亜希 スタッフ

健康管理室しおり

●健康管理室 健康管理部門 は本部棟西館 1 階にあります。 (H27年5月頃に学生会館 2 階に移転予定)







〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号 姫路獨協大学健康管理室 健康管理部門 ☎ (079)223-6536 (直通) 健康管理のしおり

健康な学生生活を送るために



姫路獨協大学健康管理室 健康管理部門

2015年4月版

健康管理室利用のご案内

本部棟西館 **1F** には健康管理室**健康管理部門** が、**2F** には健康管理室**カウンセリング部門** があり、学生の皆さんが心身ともに健康に大学生活を送ることが出来る様にお手伝いをしています。健康管理部門では **体** のケアを、カウンセリング部門では **心** のケアを主にしています。

◆ 健康管理部門





@ 健康相談

健康に関する様々な相談を医師または看護師がサポートします。医師の相談日は下記のとおりです。詳しくは掲示、ホームページをご覧ください。

健康管理室長	2回/週	
協力医(学内内科医)2名	1回/月	
校医(内科、整形外科、精神科)	1回/月	
校医(婦人科)	1回/2力月	

@ 応急処置

主ご学内で急に体制が悪くなった時、ケガをしてきなどに心急的に手当します。 状況に心じて各国院・病院等の紹介を行います。(自己外から通学している方はいざという時に備えて「(遠隔地) 被乳食者証」を常に所持するようにしましょう。(保険証のコピーは使用できませんので注意してください。) 投薬は医師の指示がある場合のみ行います。自分の体に合う常備薬を、常に携帯するよう心がけてください。気分が悪いときは精養室で体むこともできます。

◎ 各種測定など

健康管理部門 受付時間 (無料です!)

平日(月~金)9:00~11:30、12:00~17:00

TEL 079(223)6536 (直通) 緊急受付は17:45まで

② 定期健康診断

学生の皆さんは**学校保健安全法**により、**年1回**健康診断を受診する事を**義務**づけられています。本学では、各学年毎に検査項目を指定し、健康診断を行っています。病気の早期発見・早期治療



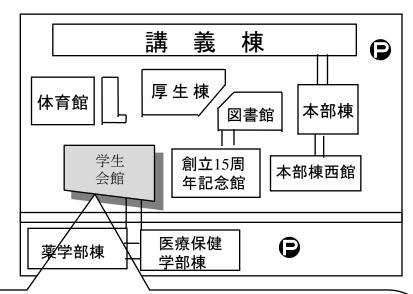
の為、また定期的な健康チェックのためにも毎年受けるようにしましょう。実習 や就職活動時等に必要な健康診断証明書は、この結果を基に作成されますので、 本学の定期健康診断を受診しなかった場合は発行できません。

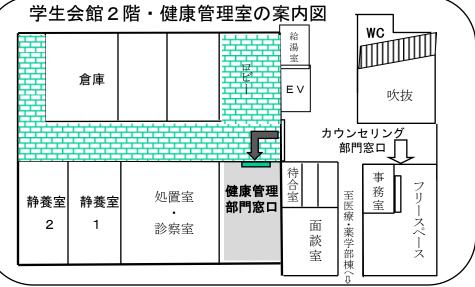
学 部	検査項目※	実施時期
1年次 編入生	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診、レントゲン撮影、健康調査、 血液検査;こども保健(1年、編入生)、 臨床工(編入生)、薬(4年次編入生)	1年次4月 入学時4月
2年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診、レントゲン撮影(医療保健学部)	1年次3月(外、法、経) 2年次4月(薬、医療)
3年次	②年次医療保健学部 理・作・言・臨;血液検査(小児感染症)	2年次3月(外、法、経) 3年次4月(薬、医療)
4年次	2 年臨、2、3 年作; 血液検査(B・C型肝炎) 3 年臨、4 年作; B型肝炎ワクチン接種後 確認テスト(B肝ワクチン3回接種者のみ) 4 年次薬学部; 血液検査(小児感染症)	3年次2月(医療;理作言臨) 3年次3月(外、法、経) 4年次4月(医療;こども、薬)
【薬学部】 5年次	身長、体重、検尿、血圧、視力 内科検診、レントヴン撮影	4年次2月(薬)
【薬学部】	身長、体重、検尿、血圧、視力、 内科検診	6年次4月(薬)
大学院	検 査 項 目	実 施 時 期
1年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診、レントゲン撮影、健康調査	1年次4月
2年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診	1年次3月

- ※ 医療保健学部、薬学部において、実習用追加検査があります。
 - (小児感染症検査;麻疹・風疹、おたふくかぜ、水痘の抗体価検査)
- ※ 定期健康診断の日程は学生課、教務課及び健康管理室の掲示板、ホームページ等にてお知らせしています。学科により、実施時期・検査項目等変更がある場合もありますので、各自、掲示に注意し、わからない事は気軽に質問してください。
- ※ 定期健康診断結果の配布について、返却準備が整い次第、掲示又はホーム ページ等でお知らせしますので、各自ご確認ください。

●健康管理室 は 学生会館2階にあります。

(H27年5月吉日に、本部棟西館1階より、移転しました。)





〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号 姫路獨協大学健康管理室 健康管理部門 ☎ (079)223-6536 (直通)

健康管理のしおり

健康な学生生活を送るために



姫路獨協大学健康管理室 健康管理部門

2015年5月版

健康管理室利用のご案内

学生会館 **2F** には健康管理室**健康管理部門** と**カウンセリング部門** があり、学生の皆さんが心身ともに健康に大学生活を送ることが出来る様 にお手伝いをしています。健康管理部門では **体** のケアを、カウンセリング部門では **心** のケアを主にしています。

◆ 健康管理部門



@ 健康相談

健康に関する様々な相談を医師または看護師がサポートします。医師の相談日は下記のとおりです。詳しくは掲示、ホームページをご覧ください。

健康管理室長	2回/週
協力医(学内内科医)2名	1回/月
校医(内科、整形外科、精神科)	1回/月
校医(婦人科)	1回/2カ月

@ 応急処置

主ご学内で急に体制が悪くなった時、ケガをしてきなどこ心急的に手当します。 状況に心じて各国院・病院等の紹介を行います。(自己外から通学している方はいざという時に備えて「(遠隔地) 被釈食者証」を常に所持するようにしましょう。(保険証のコピーは使用できませんので注意してください。) 投薬は医師の指示がある場合のみ行います。自分の体に合う常備薬を、常に携帯するよう心がけてください。気分が悪いときは静養室で体がこともできます。

◎ 各種測定など

健康管理室フロア内 は は しまま、 自動加圧計、 自動加圧計、 自動力 は かい 自由 は 利用することが 出来ます。 また、 聴力、 握力、 体間が、 背が 力等の 測定や アルコールの 仕事の 体質が わかるアルコール パッチテスト等ができます。

健康管理部門 受付時間 (無料です!)

平日(月~金)9:00~11:30、12:00~17:00

TEL 079(223)6536 (直通) 緊急受付は17:45まで

② 定期健康診断

学生の皆さんは**学校保健安全法**により、**年1回**健康診断を受診する事を**義務**づけられています。本学では、各学年毎に検査項目を指定し、健康診断を行っています。病気の早期発見・早期治療



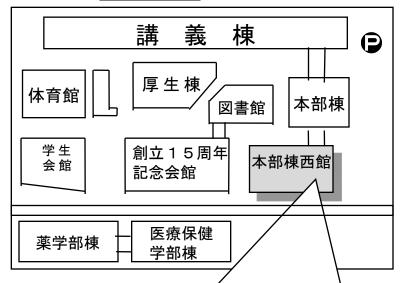
の為、また定期的な健康チェックのためにも毎年受けるようにしましょう。実習 や就職活動時等に必要な健康診断証明書は、この結果を基に作成されますので、 本学の定期健康診断を受診しなかった場合は発行できません。

学部	検査項目※	実 施 時 期
1年次 編入生	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診、レントゲン撮影、健康調査、 血液検査;こども保健(1年、編入生)、臨 床工(編入生)、薬(4年次編入生)	1年次4月 入学時4月
2年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診、レントゲン撮影(医療保健学部)	1年次3月(外、法、経) 2年次4月(薬、医療)
3年次	(2年次医療保健学部 理・作・言・臨;血液検査(小児感染症)	2年次3月(外、法、経) 3年次4月(薬、医療)
4年次	2年臨、2、3年作;血液検査(B・C型肝炎) 3年臨、4年作;B型肝炎ワクチン接種後確認テスト(B肝ワクチン3回接種者のみ) 4年次薬学部;血液検査(小児感染症)	3年次3月(外、法、経、 3年次2月(医療;理作言臨) 4年次4月(医療;こども、薬) 留年、卒業延期生は4月
【薬学部】 5年次	身長、体重、検尿、血圧、視力 内科検診、レントゲン撮影	4年次2月(薬)
【薬学部】 6年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、 内科検診	6年次4月(薬)
大学院	検査項目	実 施 時 期
1 年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診、レントゲン撮影、健康調査	1年次4月
2年次	身長、体重、検尿、血圧、視力、内科 検診	1年次3月

- ※ 医療保健学部、薬学部において、実習用追加検査があります。
 - (小児感染症検査;麻疹・風疹・おたふくかぜ・水痘の抗体価検査)
- ※ 定期健康診断の日程は学生課、教務課及び健康管理室の掲示板、ホームページ等にてお知らせしています。学科により、実施時期・検査項目等変更がある場合もありますので、各自、掲示に注意し、わからない事は気軽に質問してください。
- ※ 定期健康診断結果の配布について、返却準備が整い次第、掲示又はホーム ページ等でお知らせしますので、各自ご確認ください。

●健康管理室 カウンセリング部門(学生相談室)は 本部棟西館 2 階にあります。

(H27.5月頃に**学生会館2階へ**移転予定)



本部棟西館2階・カウンセリング部門の案内図



〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号 姫路獨協大学 健康管理室 カウンセリング部門 ☎ (079)223-9154 (直通)

学生相談のしおり

豊かなキャンパスライフのために



姫路獨協大学健康管理室 カウンセリング部門 (学生相談室)

2015年4月版

健康管理室利用のご案内

本部棟西館 1Fには健康管理室**健康管理部門** が、2Fには健康管理室 カウンセリング部門 があり、学生の皆さんが心身ともに健康に大学生活 を送ることが出来る様にお手伝いをしています。健康管理部門では 体 の ケアを、カウンセリング部門では 心 のケアを主にしています。

◆ カウンセリング部門(学生相談室) ◆

こんな時、 学生相談室を 訪ねてみませんか...?

入学はしたけれど、何をして良いのかわからない

自分のことをもっと知りたい

授業に出ても、面白くない

友達との付き合いがしんどい

毎日、なんとなくイライラしてしまう

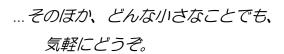
食欲がなかったり、眠れなかったりする

自分に自信がない

将来のことで迷っている

家族とうまくいかない

友達・恋人・バイト先のことで困っている







、秘密は守られます)

@ 学生相談

学校のこと、進路のこと、性格のこと、 どんなことでもかまいません。 どうぞ気軽にご相談ください。



◎ 心理テスト

性格テスト、職業適性テストなど、各種**心理テスト**を 受けることができます。

の フリースペース

友達とおしゃべりしたり、お弁当を食べたり、ひとりで ボーっとしたり・・・。ちょっと一息つきたいときに。

開室時間 (学生相談・心理テスト)

月:10:30~12:05、水:9:40~16:15、 火・木:10:30~16:15、金:9:40~15:30

曜日によって開室時間は異なります。 フリースペースについてはカウンセリング部門窓口で 確認してください。

利用方法:予約制です

(フリースペースは予約不要)

受付:本部棟西館2階

カウンセリング部門窓口 TEL 079(223)9154

開室時間中に予約をしてください。 (電話でも予約できます)

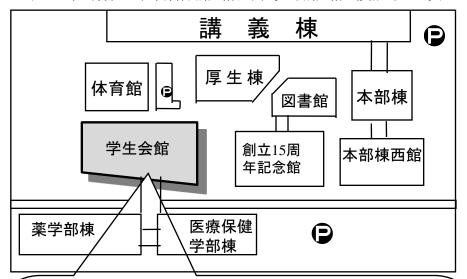


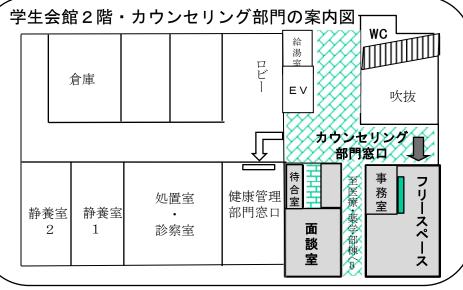
- ◆学生相談は1回45分間です
- ◇ 友達・家族と一緒に相談することもできます
- ◆カウンセラーは臨床心理士の資格を持っています



●健康管理室 カウンセリング部門(学生相談室)は 学生会館2階にあります。

(H27年5月吉日に、本部棟西館2階より、学生会館2階に移転しました。)





〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号 姫路獨協大学 健康管理室 カウンセリング部門 ☎ (079)223-9154 (直通)

学生相談のしおり

豊かなキャンパスライフのために



姫路獨協大学健康管理室 カウンセリング部門 (学生相談室)

2015年5月版

健康管理室利用のご案内

学生会館 2Fには健康管理室健康管理部門 とカウンセリング部門 が あり、学生の皆さんが心身ともに健康に大学生活を送ることが出来る様に お手伝いをしています。健康管理部門では 体 のケアを、カウンセリング部 門では心のケアを主にしています。

カウンセリング部門(学生相談室)

こんな時、 学生相談室を 訪ねてみませんか…?

入学はしたけれど、何をして良いのかわからない

自分のことをもっと知りたい

授業に出ても、面白くない

友達との付き合いがしんどい

毎日、なんとなくイライラしてしまう

食欲がなかったり、眠れなかったりする

自分に自信がない

将来のことで迷っている

家族とうまくいかない

友達・恋人・バイト先のことで困っている



... そのほか、どんな小さなことでも、 気軽にどうぞ。



秘密は守られます

② 学生相談

学校のこと、進路のこと、性格のこと、 どんなことでもかまいません。 どうぞ気軽にご相談ください。



の 心理テスト

性格テスト、職業適性テストなど、各種心理テストを 受けることができます。

の フリースペース

友達とおしゃべりしたり、お弁当を食べたり、ひとりで ボーっとしたり・・・。ちょっと一息つきたいときに。

開室時間 (学生相談・心理テスト)

月:10:30~12:05、水:9:40~16:15、 し火・木: 10:30~16:15、金: 9:40~15:30

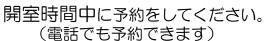
曜日によって開室時間は異なります。 フリースペースについてはカウンセリング部門窓口で 確認してください。

利用方法:予約制です

(フリースペースは予約不要)

受付:学牛会館2階

カウンセリング部門窓口 TEL 079(223)9154





- ◆学生相談は1回45分間です
- ◇ 友達・家族と一緒に相談することもできます
- ◆カウンセラーは臨床心理士の資格を持っています



付 録

姫路獨協大学健康管理室規程

(平成19年7月17日制定) 平成25年 9月19日改正

(趣旨)

- 第1条 この規程は、姫路獨協大学学則第5条第2項の規定に基づき、姫路獨協大学健康 管理室(以下「健康管理室」という。)の組織及び運営について定めるものとする。 (目的)
- 第2条 健康管理室は、本学の学生及び教職員の健康の保持増進を図ることを目的とする。 (業務)
- 第3条 健康管理室に健康管理部門及びカウンセリング部門を置き、次に掲げる業務を行う。
 - (1) 健康診断及びその事後措置
 - (2) 健康相談及び救急処置
 - (3) 学内の環境衛生及び伝染病予防の措置についての指導援助
 - (4) 精神衛生相談
 - (5) カウンセリング
 - (6) その他保健管理に関すること。

(職員)

- 第4条 健康管理室に次の職員を置く。
 - (1) 健康管理室長(以下「室長」という。)
 - (2) 校医
 - (3) カウンセラー
 - (4) 看護師(保健師を含む。)
 - (5) その他必要な職員

(室長)

- 第5条 室長は、健康管理室の業務を掌理する。
- 2 室長は、本学教員のうちから学長がこれを委嘱する。

(協力医師)

- 第6条 医師免許を持つ専任教員の中から、健康管理室の業務に協力する医師(以下「協力医師」という。)を置くことができる。
- 2 協力医師の手当等については、別に定める。

(委員会)

- 第7条 健康管理室の業務の円滑な運営を図るため、健康管理室運営委員会(以下「運営委員会」という。)を置く。
- 2 運営委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則 (平成19年 規程第27号)

- 1 この規程は、平成19年7月17日から施行する。
- 2 健康管理室の事務は、学生部において扱い、教職員の保健管理にかかわる 事務については、総務部が処理するものとする。

附 則(平成25年 規程第23号)

この規程は、平成25年10月1日から施行する。

姫路獨協大学学生健康診断規程

(昭和62年5月21日制定)

改正 平成 6年 1月13日

平成12年 3月23日

平成28年 3月23日

(趣旨)

第1条 この規程は、姫路獨協大学の学生に対する健康診断及び事後措置等について必要な事項を定めるものとする。

(実施機関)

第2条 健康診断は、姫路獨協大学健康管理室(以下「健康管理室」という。)が主管する。

(健康診断の種類)

- 第3条 健康診断は、定期健康診断及び臨時健康診断とする。
- 2 定期健康診断は毎年定期に行う。
- 3 臨時健康診断は、健康管理室長が必要と認めたときに行う。 (受診の義務)
- 第4条 学生は健康診断を受けなければならない。
- 2 学生はやむを得ない理由により健康診断を受けることができないときは、すみやかに 健康管理室長に申し出て指示を受けなければならない。

(健康診断の結果の区分及び通知)

第5条 健康管理室長は、健康診断の結果を別表により区分し、学群長又は学部長(以下「学部長等」という。)に報告するとともに、学生に通知するものとする。ただし、疾病 異常のない学生に対しては通知を省略することができる。

(事後措置)

- 第6条 学部長等は、健康診断の結果、疾病のため生活規正又は治療を要する者があると き は、健康管理室長と協議の上、当該学生の健康回復に必要な指導を行わなければなら ない。
- 2 健康診断の結果、疾病のある者は、前項の指導に従わなければならない。 (復学時の受診)
- 第7条 疾病のため休学中の者が復学しようとするときは、学部長等を経て健康管理室長 に 申し出て、健康診断を受けなければならない。

(健康診断票)

第8条 健康診断の結果は、健康診断票に記録し、卒業後5年間はこれを保存するものと

する。

(証明書の発行)

第9条 第3条の健康診断を受けた者が、健康診断証明書の発行を願い出たときは、健康 診断証明書を発行するものとする。

附 則

この規程は、昭和62年4月1日から施行する。 附 則(平成6年 規程第2号)

この規程は、平成6年1月13日から施行する。 附 則(平成12年 規程第9号)

この規程は、平成12年4月1日から施行する。附 則(平成28年 規程第12号)

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

別表

判定	区分	判定内容		
生				
活	A(要休業)	授業を休む必要のあるもの		
規				
正	B (要軽業)	授業に制限を加える必要のあるもの		
0				
面	C (要注意)	授業をほぼ平常に行ってよいもの		
	D (健 康)	全く平常の生活でよいもの		
	1 (要医療)	医師による直接の医療行為を必要とするもの		
医				
療	2 (要観察)	医師による直接の医療行為を必要としないが、定期的に医師の		
0		観察指導を必要とするもの		
面				
	3 (健康)	医師による直接、間接の医療行為を全く必要としないもの		

姫路獨協大学保健委員会規程

(平成19年7月17日制定)

改正 平成20年 9月18日

平成23年 9月22日

平成25年 3月28日

平成27年 5月21日

平成28年 3月23日

(設置)

第1条 姫路獨協大学に、全学の保健管理に関する基本的な事項を審議するため、姫路 獨協大学保健委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(審議事項)

- 第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1) 健康管理に関する基本方針
 - (2) 保健計画に関する重要事項
 - (3) 健康管理室の組織及び運営に関する重要事項
 - (4) その他保健管理を円滑に実施するための重要事項 (組織)
- 第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
 - (1) 学長
 - (2) 副学長(複数の副学長を置く場合は、学長が指名した者とする。)
 - (3) 学群長及び各学部長
 - (4) 教務部長
 - (5) 学生部長
 - (6) 事務局長
 - (7) 健康管理室長
 - (8) 産業医
 - (9) その他学長が必要と認めた者
- 2 前項第9号の委員の任期は、2年とし、再任することができる。

(委員長)

- 第4条 委員会に委員長を置く。
- 2 委員長は、学長が指名する。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代行する。

(議事)

- 第5条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。
- 2 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会は、必要があると認めたときは、関係者の出席を求めて意見を聴取することができる。

(幹事)

第7条 委員会に幹事を置き、総務課長及び学生課長をもって充てる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生課が総務課の協力を得て行う。

附 則(平成19年 規程第26号)

この規程は、平成19年7月17日から施行する。

附 則(平成20年 規程第13号)

この規程は、平成20年9月18日から施行する。

附 則(平成23年 規程第25号)

この規程は、平成23年9月22日から施行する。

附 則(平成25年 規程第13号)

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成27年 規程第15号)

この規程は、平成27年5月21日から施行する。

附 則(平成28年 規程第12号)

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

姫路獨協大学健康管理室運営委員会規程

(平成19年7月17日制定) 改正 平成20年10月 1日 平成25年 3月28日 平成28年 3月23日

(趣旨)

第1条 この規程は、姫路獨協大学健康管理室規程第6条第2項の規定に基づき、姫路獨協大学健康管理室運営委員会(以下「委員会」という。)の組織及び運営について定めるものとする。

(組織)

- 第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。
 - (1) 健康管理室長(以下「室長」という。)
 - (2) 産業医
 - (3) 学生部長
 - (4) 学群各学類及び各学部から選出された教員各1人
 - (5) 総務部長
 - (6) 学生課長
 - (7) その他室長が必要と認めた者
- 2 前項第4号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 前項の委員は、再任されることができる。
- 4 委員は、学長が委嘱する。

(審議事項)

第3条 委員会は、健康管理室の業務の重要事項について審議する。

(委員長)

- 第4条 委員会に委員長を置き、室長をもって充てる。
- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名した委員が、その職務を代行する。

(意見の聴取)

第5条 委員会は、必要があると認めたときは、委員でない者の出席を求めて意見を聴く ことができる。

(委員会の事務)

第6条 委員会に関する事務は、学生課・健康管理室において処理する。

附 則(平成19年 規程第28号)

- 1 この規程は、平成19年7月17日から施行する。
- 2 この規程施行後最初に任命される委員の任期は、第2条第2項の規定にかかわらず、 外国語学部、医療保健学部及び法務研究科の委員にあっては平成21年3月31日まで とし、法学部、経済情報学部及び薬学部の委員にあっては平成22年3月31日までと する。

附 則(平成20年 規程第20号)

この規程は、平成20年10月1日から施行する。

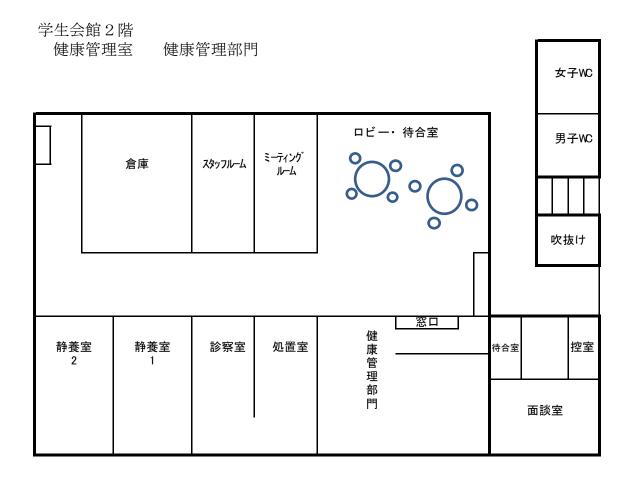
附 則(平成25年 規程第13号)

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

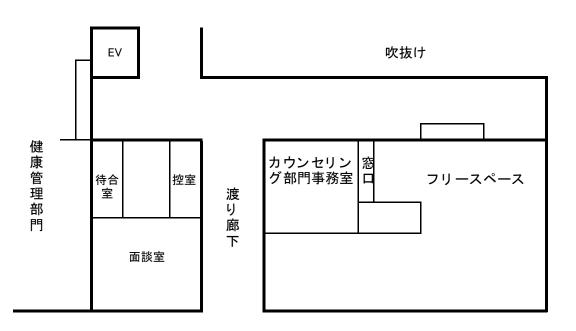
附 則(平成28年 規程第12号)

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 第2条第1項第4号の規定にかかわらず、人間社会学群各学類から選出の委員は、外国語学部、法学部及び経済情報学部から選出の委員を兼務するものとする。

健康管理室平面図(平成27年度)



学生会館2階 健康管理室 カウンセリング部門



関係職員名簿(平成27年度)

<i>l</i> 7+	#:	<u>~~</u>	TI	4
健	扊	'Ħ´	理	主

健康管理室長(併任) 産業医(併任)	教授(医師) 教授(医師)	西 郷西 郷	勝康 康
協力医(併任)	教授(医師) 教授(医師)	八城柴田	正 知克 志
校医	内科医 整形外科医 婦人科医 精神科医	倉吉河本	正 孝 悌三郎 伸 明 扶美江
健康管理部門	看護師 看護師	花 田池 田	やよい 卓 代
カウンセリング部門 臨床心理士 (併任) 臨床心理士 臨床心理士 臨床心理士	教授 非常勤カウンセラー 非常勤カウンセラー 非常勤カウンセラー	井植大梶	光 一 有美子 計 子 和 行
受付・フリースペース	派遣職員 派遣職員	川 口山 崎	恵里香 亜 紀

健康管理室年報 第29号 2015年度(H27年度)

平成29年6月発行

編集発行者 姬路獨協大学健康管理室

〒670-8524 姫路市上大野7丁目2番1号 電話 079(223)2211 内線2301